

科目名	法学概論Ⅰ(国際法を含む)		担当教員	斎藤 孝	
単位	2単位	講義区分		ナンバリング	ED2SLP201
期待される学修成果	教科教育 自己形成				
アクティブ・ラーニングの要素	該当なし				
実務経験					
実務経験を生かした授業内容					
到達目標及びテーマ	法について学ぶ				
授業の概要	法に関する基本(総論)についてまなぶ				

授業計画	
第1回	社会規範について
第2回	法と道徳について ーその違い
第3回	法と道徳について ーその関わり
第4回	法の目的について ー法的安定性
第5回	法の目的について ー正義
第6回	法の形式について ー成文法
第7回	法の形式について ー不文法
第8回	法の効力について ー範囲
第9回	法の効力について ー妥当性と実効性
第10回	法の解釈について ー意義
第11回	法の解釈について ー種類
第12回	法の解釈について ー態度と限界
第13回	法の運用につて ー民事紛争から
第14回	法の運用につて ー労働紛争から
第15回	まとめ

事前学修	2時間	単元の予習
事後学修	2時間	学習した内容の復習
フィードバックの方法	最終授業日に試験の解説をおこなう。	

成績評価方法	割合(%)	評価基準等
レポート	100%	レポート内容
定期試験	0%	
補足事項		

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
なし	なし	なし	なし	なし

科目名	法律学概論II		担当教員	磯村 ひとみ	
単位	2単位	講義区分		ナンバリング	ED2SLP402
期待される学修成果	教科教育 自己形成				
アクティブ・ラーニングの要素	該当なし				
実務経験					
実務経験を生かした授業内容					
到達目標及びテーマ	私たちの日常生活に密接した身近な話題をとりあげることで法に対する意識を深めるとともに法的思考力を養う。				
授業の概要	主に憲法、民法、刑法の各分野を概説し判例に検討を加える。				

授業計画	
第1回	法とは何か
第2回	立憲主義と法の支配
第3回	憲法とは何か
第4回	国民主権と選挙
第5回	民法とは何か
第6回	所有権
第7回	契約
第8回	不法行為
第9回	家族と法
第10回	刑法とは何か
第11回	構成要件
第12回	違法性
第13回	責任
第14回	修正された構成要件
第15回	まとめ

事前学修	2時間	テキストの講義内容に該当する部分を読んでおくこと。
事後学修	2時間	講義の重要ポイントをまとめておくこと、関連する判例を調べておくこと。
フィードバックの方法	小テストを実施し返却して解説をするほか、レポートを授業内に返却し、個別にコメントする。	

成績評価方法	割合 (%)	評価基準等
レポート	50%	テーマに関連する判例を要約する。事実と意見を区別しているか、論理的であるかを基準にする。
上記以外の試験・平常点評価	50%	択一式の小テストを実施するほか、発言ポイントを加算する。
定期試験	0%	
補足事項		

教科書

書名	著者	出版社	ISBN	備考
日本の法 第2版	緒方桂子ほか（編）	日本評論社	978-4-535-52495-8	2020年3月発刊
参考資料				